

三木市記者発表資料 (令和4年5月17日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
市民生活部 生活環境課	課長 大塚 芳徳 (内線 2380)	環境政策・ 消費者行政係	0794-82-2000 (内線 2389)

タイトル

令和3年度消費生活相談の状況を公表

内 容

消費生活相談の令和3年度相談状況結果を公表します。

1 相談件数 (単位/件数)

年度/内容	苦 情	問合わせ・要望	合 計
令和元年度	278	64	342
令和2年度	363	50	413
令和3年度	316	41	357

※前年度に対して苦情は47件減少、問い合わせ・要望は9件減少しました。

2 商品・サービス別相談商品・サービス別相談件数 (上位3品目) (単位/件数)

順位	商品・サービス	件数	割合
1	商品一般(架空請求はがき、他の商品に分類できないもの)	47	13.2 (%)
2	保健衛生品(医薬品や化粧品など)	30	8.4 (%)
3	教養娯楽品(パソコンや携帯電話機など)	29	8.1 (%)

(参考)令和2年度の順位は1位：運輸・通信サービス(17.2%)、2位：他の役務43件(10.4%)、3位：商品一般39件(9.4%)です。

3 相談者の年代別相談件数 (単位/人数)

年代 年度	10代	20代	30代	40代	50代	60代 以上	不明等	合計
	元年度	6	27	30	50	28	146	55
2年度	8	22	38	45	40	193	67	413
3年度	6	20	16	31	43	188	53	357

セールスポイント

令和3年度は高齢者を中心に架空請求などのトラブルが増加し、相談者のうち60歳以上が占める割合は半数以上となりました。

引き続き高齢者へより一層の注意喚起や啓発に取り組んでまいります。